

TRICK'N TRY MOTOSUKO2024

JWA JAPAN PRO TOUR FREESTYLE 2024-2025 #2

～大会レポート～

日程：2024年5月25日（土）～26日（日）

場所：山梨県本栖湖

レポート：JWA 公認プロ 津野 健介

写真：杉 佳子

映像：里村 哲也

ドローン：SKYWINDJAPAN

逗子の第一戦の興奮も冷めやらぬまま、およそ1ヶ月後の5月25日（土）～26日（日）山梨県本栖湖ファンビーチにてJWA フリースタイルツアーの第2戦が開催されました。

今年も本栖湖湖畔を管理する【浩庵様】のご協力のもと、大会を開催できました。感謝申し上げます。



予報では土日両日とも風の服予報で期待ができましたが、二日目の風は期待よりも弱くなってしまいました。ですが、今大会は参加者も非常に多くヒート数も多かったものの、プロクラスのダブルイリミネーションの最後4試合を除き全てのヒートを消化ができました。

プロクラス

プロクラスは今大会では11人の参戦、そこにはウェーブで活躍中の野口選手や、今年度からプロ登録した杉僚真選手等の新しい顔も参戦しました。

シングルイリミネーションでは、4位が池照選手、3位が小林選手、決勝では、去年度の試合では全部優勝を飾った守屋選手と守屋選手を迫る杉匠真選手との勝負になりました。毎度決勝で当たることの多いこの二人は毎度僅差の勝負を繰り広げます。お互いとも最高難易度のトリックしか出さない勝負で、フラカシャカフラカやスポッククロが当たり前という領域での勝負となりました。

このヒートを制したのは杉匠真選手で0.5ポイント差という白熱した試合となりました。

スペシャルクラス

スペシャルクラスの選手たちは、試合開始時刻が後半だったことから、全選手が試合前から練習に励んでいました。

スペシャルクラスを制したのは小西選手で、昨年の受験勉強によるブランクを感じさせないパワーアップした演技で、梅川選手、土井選手といった強豪を倒し優勝を飾りました。ベテラン選手の方々も年々トリックの完成度が上がっているように感じて、プロを目指す若手が超える壁も高くなっています。

オープンAクラス

オープンAクラスはスポック、フラカ、グラビーの三種のフリスト主要トリックのうちどれかをメイクすることが勝利のキーとなります。

練習ではメイクできるけど、試合となるとメイクというのが難しくなるのがこのフリースタイルの特徴です。2日目に行われたセミファイナルとファイナルはヒートの中で2~3回来る程度の少ないブローに合わせて飛ばなければならないという非常に高度なテクニックを必要とするコンディションでした。その中でも全員がブローに合わせて走らせブローを無駄にせずヒートに挑んでいました。

その中で優勝したのは、互井選手で、数少ないブローで何度も飛び、スポックをメイクし見事優勝しました。また2位となった岡本選手もセミファイナルでは、インサイドジャッジ真正面でバルカンをメイクし、会場を大きく沸かせました。

杉選手



小西選手



岡本選手

オープンBクラス

オープン B クラスは、主にジャンプトリックではバルカンにトライ中の選手が主に参加するクラスになります。

今大会は16人の参加と非常に多いエントリーがあり、フリースタイルのエントリーでもあるクラスが盛り上がっていました。ファイナルに勝ち進んだ選手たちは、短い単発のブローをうまく見極めながらヒートをこなしていきました。その中で優勝したのは渡邊選手でバルカンは惜しくもメイクできませんでしたが、スタイリッシュなダックジャイブでポイントを稼ぎ見事優勝しました。



渡邊選手

ウィメンズクラス

ウィメンズクラスも今大会は8人のエントリーで、盛り上がっていました。ジュニアの選手たちもバルカンをメイクしたり、フラカにトライしたりと現在レベルが上がっていますが、ベテランの壁はまだ高く、優勝は互井選手となりました。いつこのランキングが覆されるのが楽しみです。



互井選手

ノンプレススペシャル

ノンプレススペシャルクラスは、昨今浮力の大きなボードを利用する選手が多かったですが、今大会はほとんどの選手がフリスタの板で出場していました。その中で優勝したのは津野選手で、浮力の小さい板で、ゲコやセイルを投げる系のセイルトリムをバランス良く出していき、優勝を飾りました。



津野選手

ノンプレオープン OVER21

ノンプレオープン OVER21 は近年参加者が増していて盛り上がりを見せているクラスです。今回も11名の選手が出場しました。本栖湖は海と違って波がないためバランスが取りやすく、選手たちは落ちることなく、上手にトリックを決めていきました。その中で優勝したのは武田選手で、セイルトリムに加えゲコも上手に決めて、見事優勝を勝ち取りました。



武田選手

ノンプレオープン UNDER20

こちらも全体的にスキルが上がっていてハイレベルな戦いとなりました。参加者全員が、フリースタイラーが多くいる逗子海岸をホームとする選手たちで、練習の成果を披露しておりました。

優勝したのは掛川選手です。最近頭角を表している選手で、止まることなくセイルを投げる系の難易度が高いトリックを連発し見事優勝を飾りました。ノンプレーニングのスキルがプレーニングトリックにも強く結びついて来るので練習をぜひ続けていただきたいです。



掛川選手

ノンプレビギナークラス

ノンプレビギナークラスは、フリースタイルの入りに必要なスキルを学んでいくクラスではあるのですが、今大会のビギナークラスは全員レベルが高く、練習を積んできていたことが伝わる演技をしていました。その中で優勝したのは菅原選手で、オープンクラスでも勝負できる演技内容で見事優勝をしました。



菅原選手

写真 DAY1 <https://photos.app.goo.gl/p1miWZNuQ3eSLMpx5>

DAY2 <https://photos.app.goo.gl/7pRFDcVE1rCh5cRp9>

動画 <https://youtu.be/6cS6IiYzANo?si=A4PcZBCWX6bc4uEx>

表彰式の様子



ノンプレビギナー
優勝 菅原 理人
2位 鈴木 啓生
3位 影山 翔悟



ノンプレオープン UNDER20
優勝 掛川 竜誠
2位 若狭 夏希
3位 堺 希海



ノンプレオープン OVER21
優勝 武田 知久
2位 都田 幸伸
3位 伊藤 智子



ノンプレスペシャル
優勝 津野 健介
2位 杉 匠真
3位 守屋 拓海



ウィメンズクラス
優勝 互井 千恵子
2位 後藤 幸子
3位 堺 希海



オープン B
 優勝 渡邊 樹
 2位 上田 能弘
 3位 若狭 夏希



オープン A
 優勝 互井 千恵子
 2位 岡本 隆治
 3位 安田 亜希子



スペシャルクラス
 優勝 小西 陽人
 2位 梅川 努
 3位 鶴巻 猛



プロクラス
 優勝 杉 匠真
 2位 守屋 拓海
 3位 小林 悠馬

おわりに

今回の本栖湖の大会は久々に良い風に恵まれ、全ヒート無事行えることができ素晴らしいイベントとなりました。

本栖湖大会開催にあたり、毎年ご協力いただいております浩庵様、今年度もご協力いただいたこと感謝申し上げます。

また大会会場を快く開けていただいた本栖湖の一般セイラーの方々もご協力誠にありがとうございました。

ご協賛いただきましたスポンサーの

- ・ウインズ 171 様
- ・ムツアイコーヒー 様
- ・株式会社アトラス 様
- ・株式会社オンズカンパニー 様
- ・スターボードジャパン株式会社 様
- ・株式会社マニューバーライン 様
- ・有限会社 EO 様
- ・SKYWINDJAPAN 様
- ・アルコインターナショナル株式会社 様

そして、後援・協力いただきました

- ・本栖湖西部観光協会 様
- ・浩庵 様

この場をお借りして感謝申し上げます。

一般社団法人日本ウインドサーフィン協会
フリースタイル委員会